

本市では、一般環境大気測定局8局及び自動車排出ガス測定局8局の計16局を設置し、大気汚染物質の測定（大気汚染防止法第22条に基づく常時監視）を行っている。

祖原測定局を設置している福岡大学西新病院が令和9年4月にこども病院跡地へ移転することに伴い、令和9年3月までに測定局を移設するもの。

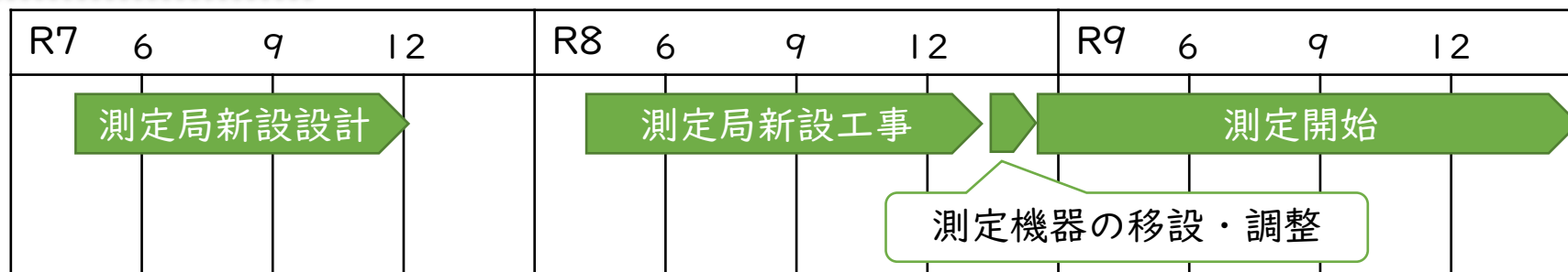
祖原測定局の概要

設置場所：福岡大学西新病院
（早良区祖原15-7）

設置年度：1971年度

測定項目：二酸化硫黄、窒素酸化物、炭化水素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント、風向風速、日射量

今後のスケジュール



一般環境大気測定局（祖原測定局）の移設について

移設予定地

福岡市立高取小学校校庭 (早良区昭代2-15-51)

※祖原測定局から約500m南西に位置

※移設予定地の大気汚染物質の状況が祖原測定局のものと類似していること（測定データの継続性あり）を専門家確認済み

(参考) 移設先の条件

- ・ 特定の発生源の影響を強く受けない
- ・ メンテナンスに支障がない
- ・ 現在までの測定結果とデータの継続性が担保されることが望ましい など

移設後名称

高取測定局

本市の一般環境大気測定局の名称は、市民が容易に測定局設置場所を連想できる名称が適当として、地域の代表的地名や施設の名称等を付している。

移設予定地が高取小学校内であることから「高取測定局」とするもの。

